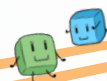




ANNUAL
REPORT

10th Season
(2021.10~2022.9)



Annual Report について

本報告書は事業報告書と事業計画書の2部構成としています。

対象期間は第10期(2021年10月1日～2022年9月30日)及び第11期(2022年10月1日～2023年9月30日)としています。

法人概要 [2022年9月30日末日現在]

- 名 称 認定 NPO 法人にこスマ九州
- 設立日 2012 年 10 月 11 日
- 認定取得日 2016 年 6 月 23 日 認定番号 20-7-1 (令和 3 年 6 月更新)
- 所在地 福岡市南区塩原 4-3-6 M パレス大橋 101
- 連絡先 Tel 092-553-6408 Mail info@nicosuma.net
- web ページ <https://nicosuma.net>
- Facebook <https://www.facebook.com/nicosuma.kyusyu>
- Instagram https://www.instagram.com/nicosuma_kyusyu
- LINE @tlk8829z
- 会員数 正会員 41 名、サポート会員 183 名、にこスマメイト 11 名
- 理 事 白石 恵子(代表理事)、江口 尚美、大園 秀一、坂田 友、中島 健太郎、
中山 秀樹、古嶋 研史、井本 圭祐
- 監 事 張 光陽、吉田 純一
- 運営スタッフ数 17 名
- 正味財産 6,280,874 円
- 事業目的(定款第3条)

この法人は、小児がん経験者とその家族などに対して、小児がん経験者の健康状態に対する悩みの解消や生活の質の向上のため、キャンプや様々なイベント及び啓発活動・就労支援等を行い、小児がん経験者の生活の質(QOL)の向上に寄与することを目的とする。

■ 事業内容(定款第5条)

- (1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催
- (2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催
- (3) 小児がんに対する啓発活動
- (4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業
- (5) その他、この法人の目的達成のために必要な事業

第 10 期事業報告

(1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催

○にこスマキャンプ 2022. 春

開催日：2022 年 3 月 27 日 (日)

会場：福新楼

参加人数：参加者 9 名、サポートスタッフ 5 名、運営スタッフ 11 名 (小児がん経験者 17 名参加)

○にこスマキャンプ 2022. 夏

開催日：2022 年 8 月 6 日 (土)

会場：レソラ NTT 夢天神ホール

参加人数：参加者 13 名、サポートスタッフ 13 名、運営スタッフ 10 名 (小児がん経験者 21 名参加)

(2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催

○にこトーク

開催日：2021 年 12 月 18 日 (土)

会場：福岡市 NPO ボランティアセンターあすみん

参加人数：9 名

○にこトーク・AYA week

開催日：2022 年 3 月 5 日 (土)

会場：レンタルスペース SP3272 SHARESPE・オンライン

参加人数：7 名

○にこスマ家族の集い

開催日：2022 年 5 月 7 日 (土)

会場：ざうお BBQ ガーデン

参加人数：5 家族 15 名

○にこトーク

開催日：2022 年 7 月 17 日 (土)

会場：レンタルスペース SP3272 SHARESPE・オンライン

参加人数：10 名

(3) 小児がんに対する啓発活動

にこスマチャリティーカレンダー、オリジナルグッズ、にこスマたより vol17・18
レモネードスタンド開催支援

○国際小児がんデーキャンペーン 輝く子ども達の作品展

開催日：2022 年 2 月 11 日 (金)～20 日 (日)

会場：嘉麻市立織田廣喜美術館

○国際小児がんデー (ICCD) 絵画展

開催日：2022 年 2 月 11 日 (金)～25 日 (金)

会場：福岡県庁、福岡市役所、九州がんセンター

○レモネードスタンド in ふくおか

開催日：2022 年 7 月 31 日 (日)

会場：博多駅前広場

○世界小児がん啓発月間 (CCAM)

開催日：2022 年 9 月 1 日 (木)～30 日 (金)

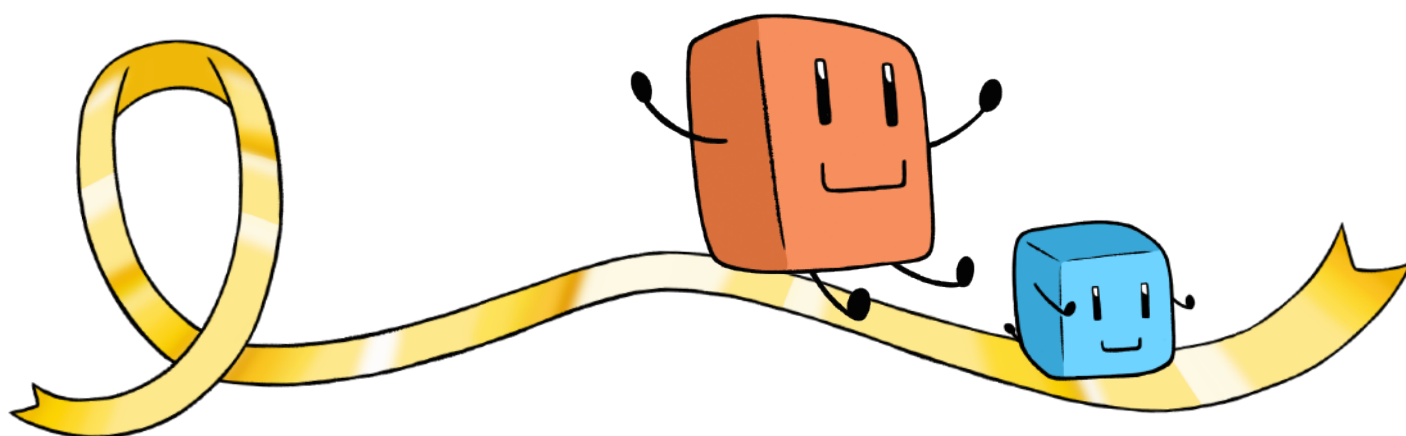
・小倉城ライトアップ 2022 年 9 月 9 日 (金)～11 日 (日)

・レモネードスタンド in 北九州 2022 年 9 月 10 日 (土)

会場：小倉城前 歴史の道

(4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業

小児・AYA 世代のがん経験者 2 名をアルバイトとして勤務



[イベントレポート]

(1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催 にこスマキャンプ～小児がん経験者のための交流キャンプ～



3月27日に、福岡市中央区の福新楼でにこスマキャンプ 2022. 春を開催しました。

コロナ禍になり、3年ぶりの対面での開催となりました。しばらく会えなかった仲間にも会うことができ、子ども達の笑顔で溢れていました。

はじまりの会の後、まずは自己紹介ゲームの名前ビンゴをしました。自分が好きなものや行ってみたい場所を言い合ってビンゴを目指します。他の友達の好きなものやことを知ることができ、お互いの共通点を見つけることで、より仲良くなれたのではないかと思います。

創作活動では、オリジナルのマスクケースを作りました。みんな個性的なもののばかりで、シールをたくさん貼ったり、アニメキャラのイラストを描いたりしている人もいました。まだまだマスクが手放せない時期なので、ぜひ活用してほしいです。

昼食は、福新楼さんから提供していただきました。からあげを食べたり、皿うどんを食べたり、デザートもおいしかったですね！

昼食を食べてエネルギーを蓄えたら、午後からはにこリンピックです。紙飛行機カーリングは意外と難易度が高く、なかなかゴールの円に入りませんでした。奇跡の一投があったとかなかったとか。スポーツカルタでは、お題に沿って体を動かしました。芸術点やお笑い点の審査もありましたよ！

久しぶりのオフラインの開催かつ、初めてのキャンプリーダーということで、あたふたする場面もありましたが、みなさん楽しんでもらえたようで良かったです。

[運営スタッフ 倉地 健]



8月6日に、福岡市中央区のレソラ NTT 夢天神ホールでにこスマキャンプ 2022. 夏を開催しました。いつもの夏キャンプでは1泊2日ですが、まだコロナ禍ということもあり、デイキャンプになりました。短い時間でしたが、子どもたちの笑顔溢れる1日となりました。

はじまりの会のあと、キャンプ恒例の自己紹介ゲームをしました。自己紹介ゲームでは、まずバースデーサークルで誕生日順に並びました。短い制限時間と喋ってはいけないというルールで順番通りに並ぶことはできたでしょうか。つづいて、本番の自己紹介をしていきます。名前や好きなもののほかに、誕生日を言ってバースデーサークルが完成しているかどうか答え合わせをしました。最後の仲間集めゲームでは、決まったお題に沿って自分の仲間を探しました！「同じ血液型の人」や「自分が入院していた同じ病院の仲間」をみつけることはできたかな？

自己紹介ゲームが終わったら、昼食です。昼食では屋台が出店され、焼きそばや、焼きとりを食べました。また、輪投げやくじのお店も出店しており、特に射的は一番の人気でした。おかしなどいろいろな景品がありましたね。

創作活動では、お絵描き BBQ とオリジナルバッグづくりをしました。お絵描き BBQ では、各々が好きな具材にメッセージを書き、夢の BBQ グリルが完成しました。いつか、夏のキャンプで本物のグリルが完成するのが待ち遠しいですね。オリジナルバッグづくりでは、にこスマのトートバッグにイラストやメッセージを書いて、各々のオリジナルバッグができました！

また、今回のキャンプではお話会もありました。同年代のグループに分かれてお話会となり、私は中高大学生がいるグループに参加しました。この夏にしたことや、今目指している夢や勉強していること、自分の病気に今どのようにかかわっているかも少しお話ししました。

コロナ禍になってから2回目の対面式でのキャンプとなりました。完全に今までどおりとはいきませんが、少しずつできることが増えていったらよいと思います。

今度のキャンプでもみんなと元気いっぱい会えることができたら嬉しいです。

[運営スタッフ 倉地 健]

[イベントレポート]

(2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催

にこトーク～17 歳以上の小児・AYA 世代のがん経験者のためのお話し会～



参加者を少人数にして 12 月 18 日に福岡市ボランティアセンター「あすみん」でにこトークを行いました。久しぶりに対面での開催でした。

今回の参加者は 10 代、20 代前半が多くフレッシュな会となりました。自己紹介では現在の治療や就職・学校の話などをしてもらいました。特に悩みや不安があるわけではないけれど、にこトークってどんなのかなぁ～という感じで参加してくれた方が多かった印象でした。一通り病気の話などをしましたが、病気の話よりも連想ゲームやレクリエーション・カードゲーム

の方が盛り上がりました。

同じ小児・AYA 世代のがん経験者という集まりで繋がりを作ることを目的ににこトークを開催していますが、趣味趣向の多様性に溢れた若い子達に盛り上がる話題提供を行うのはなかなか難しいなと個人的にジェネレーションギャップを感じた会になってしまいました。参加者が増えるともう少し話が膨らむのではないかと思いますので皆様のご参加お待ちしております。

[事務局 井本 圭祐]

AYA week2022 に合わせて 3 月 5 日に、にこトークを開催しました。

AYA week は「若い世代とがん」の今を、世の中に発信していく 1 週間です。AYA 世代とは Adolescent and Young Adult の頭文字で、日本では 15 歳～ 39 歳の若者層を指します。今年は 3 月 5 日～13 日に開催されました。

新型コロナウイルスの影響はまだ収まっておりませんが、今回は対面とオンラインのハイブリッドで行いました。参加者が社会人や大学生の為、主に仕事と病気について話をしました。したい仕事があるのに体力がないせいで他の人から「別の仕事を目指したら？」と言われたらどうすればいいのかという悩みに対して、「自分のしたい仕事があるならした方がいい、それでもダメならまたやり直せばいい、決めるのは自分」という意見が出ました。また、周りの人に病気の事をどう伝えるのかという話から、病気の症状を言っても理解してもらえず色々言われてしまう人や、伝えたところで相手から口癖のように「頑張れ」と言われて逆にそれがプレッシャーとして捉えてしまう人もいました。

今回のにこトークで社会に出てからも病気とどう向き合っていくのかまだまだ難しいものだと感じました。ですが、私より人生経験豊富な方たちの話を聞きながらこれからの自分の生き方についてもう少し真剣に考えていこうと思いました。

[事務局 村上 愛璃]





7月17日ににこトークを福岡市内の会場とオンラインのハイブリットで開催しました。

趣味や一人暮らしの大変さなど、様々なことを話し合うことができました。初めて参加された方もいましたが、話しやすい雰囲気でリラックスして話すことができたという声や遠方の方でもオンラインを通じて気軽に参加することができるのはにこトークの良さと感じました。ちょっとした疑問や日常を気兼ねなく話すことができる場所があることをにこトークを通じて多くの方に知ってもらえることができればと思います。

[運営スタッフ 小樋井麻衣]

(2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催 にこスマ家族の集い



5月7日に、福岡市西区のざうお BBQ ガーデンで家族の集いを開催しました。

天候も良く、今回は6家族が参加してくださいました。初めて参加する家族がいましたが、楽しそうに過ごされていたので安心しました。

最初に家族紹介から始まり、昼食にはBBQをしました。みんなでご飯を食べ終わった後、午後の時間まで少し余裕があったので子ども達と一緒に砂浜へ行きました。その後はレクリエーションやスイカ割りをしました。どの家族も積極的に参加して、とても楽しそうにしていました。最後には母の日が近かったので子供たちがお母さんに手紙とカーネーションを贈りました。普段言えない感謝の気持ちを一生懸命手紙に書いてる姿を見て、私も幸せな気持ちになりました。

私は、今回初めて家族の集いを参加しました。数年ぶりに海に行ったり、BBQをしたので、時間があっという間に過ぎました。来年も多くのご家族と一緒に楽しめたらいいなと思っています。

[事務局 村上 愛璃]

[イベントレポート]

(3) 小児がんに対する啓発活動 国際小児がんデーキャンペーン



毎年2月15日は国際小児がんデーです。2002年に世界90か国、167の小児がん親の会の国際ネットワーク Childhood Cancer International によって提唱されました。日本でも各地で啓発活動が行われ、福岡県でも県庁や市役所、保健所など各地で絵画展やゴールドリボンツリーが設置されています。

今年は嘉麻市からご縁をいただき、2月10日(金)～20日(日)にかけて(公財)がんの子どもを守る会とNPO法人福岡こどもホスピスプロジェクトとの共催で「輝く子ども達の作品展」を織田廣喜美術館で行いました。会場には絵画や書など約100点が集まり、にこスマキャンプでみんなで制作した手形の木などの大型作品も飾りました。絵画展の他、にこスマ九州理事の中島先生、大園先生による医療講演や小児がん経験者によるトークセッション、クラウンショーを行い、その様子はにこスマ九州のYouTubeチャンネルに載せていますのでぜひご覧ください。



にこスマ九州 youtube チャンネル
<https://www.youtube.com/user/nicosumacp>

[事務局 井本圭祐]

レモネードスタンド in ふくおか



7月31日に博多駅前広場で「レモネードスタンド in ふくおか」が開催されました。2017年からにこスマ九州は共催団体として一緒に活動をしています。

天気も良く暑い中でしたが、運営スタッフや親の会の方、子ども達と一緒にレモネードやチラシを配りました。会場には小児がんについてのパネルと子ども達絵画・写真の展示を行い今年もたくさんの人が足を止め、小児がんがどういうものなのか少しは理解してもらえたのではないかと思います。

募金してくださった人の中には「頑張ってるね」と声をかけてくださった方もいて、とても励みになりました。

今回集まった金額は383,684円で、レモネードスタンド in ふくおか実行委員会より「公益財団法人がんの子どもを守る会」と「にこスマ九州」に寄付されました。

ご支援、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

[事務局 村上愛璃]



レモネードスタンド in ふくおか



9月の世界小児がん啓発月間に合わせてJCCG(日本小児がん研究グループ)が「ゴールドセブテンバーキャンペーン」を開催しました。昨年から始まったこのキャンペーンでは、全国各地の名所がゴールドライトが灯り、にこスマ九州も協力団体として小倉城をライトアップしました。

また今年はライトアップ期間中の9月10日に小倉城前でレモネードスタンドを行い、小児がんの啓発活動を行いました。昨年に引き続きのライトアップということでInstagramではゴールドに輝く小倉城が姿が多く掲載されていますので、ぜひ検索してみてください。

〔事務局 井本圭祐〕

【レモネードスタンド開催に関わる支援】

地域のお祭りや学生団体、社会奉仕活動グループなどが行うレモネードスタンドにウォータータンクやのぼりなどの物品の貸出などの支援を行っています。

また公益財団法人がんの子どもを守る会九州北支部と協力して「レモネードスタンド in ふくおか実行委員会」を運営しており、リーフレットの制作・配布などを行っています。

詳しくは事務局までご連絡ください。



にこスマチャリティーカレンダー・にこスマオリジナルグッズ

チャリティーカレンダー 発行部数：5,500 部

寄付金額：2,644,584 円



オリジナルグッズ

オリジナルチャリティーグッズとして、ハンドタオルとトートバック、ふせんとボールペンのセット、ゴールドリボングッズをご寄付いただいた方にプレゼントしています。

ハンドタオルは、にこスマ九州のロゴを刺繍し、とても肌触りの良い国産タオルです。トートバックは天然コットン100%のしっかりとした生地で斜めがけもできる2way仕様となっています。

にこスマ九州のロゴ入りボールペンとふせんのセットのボールペンはスマホタッチ機能付きで本体が4色(黒芯)で、ふせんは紙マッチのようなケースに入ったかわいいカラーのビニールふせんです。半透明のふせんなので、アンダーラインのように文字の上に貼ったり、直接文字を書いたりできます。

第10期からはゴールドリボングッズを追加しました。にこスマ九州のロゴ入りのピンバッジとストラップとなっています。



第 10 期会計報告

活動計算書

(法第 10 条第 1 項関係様式例)

第 10 期 活動計算書

2021 年 10 月 1 日から 2022 年 9 月 30 日まで

科 目	金 額 (単位：円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費	210,000		
サポート会員会費	456,000		
にこスマメイト会費	13,000	679,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	6,778,482		
ボランティア受入評価益	342,300		
資産受贈益	138,680	7,259,462	
3 受取助成金	1,095,000	1,095,000	
4 事業収入	127,000	127,000	
5 その他の収益			
受取利息	49	49	
経常収益計			9,160,511
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	1,903,228		
法定福利費	347,744		
福利厚生費	1,000		
ボランティア受入評価損	342,300		
人件費計	2,594,272		
(2) その他の経費			
会議費	35,980		
旅費交通費	606,285		
食糧費	87,607		
資産受贈費用	138,680		
通信費	522,116		
消耗品費	1,537,254		
印刷費	1,238,628		
会場費	531,074		
諸謝金	70,000		
水道光熱費	31,955		
諸会費	10,335		
支払手数料	8,275		
地代家賃	474,207		
賃借料	207,438		
保険料	2,808		
渉外費	7,387		
その他経費計	5,510,029		
事業費計		8,104,301	

科 目	金 額 (単位：円)		
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給与手当	1,371,852		
法定福利費	151,172		
福利厚生費	12,669		
人件費計	1,535,692		
(2) その他の経費			
業務委託費	186,000		
旅費交通費	116,430		
通信費	69,329		
消耗品費	89,616		
印刷費	25,231		
水道光熱費	106,025		
諸会費	4,200		
支払手数料	61,080		
地代家賃	421,033		
賃借料	14,740		
保険料	15,830		
租税公課	1,700		
慶弔費	60,000		
雑費	51,791		
その他の経費計	1,223,005		
管理費計		2,758,697	
経常費用計			10,862,999
当期経常増減額			△ 1,702,488
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
当期正味財産増減額			△ 1,702,488
前期繰越正味財産額			7,983,362
次期繰越正味財産額			6,280,874

※職員の従事時間数に応じて、地代家賃及び給料手当、法定福利費を事業費と管理に按分しています。

貸借対照表

2022 年 9 月 30 日現在 (単位 : 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】 現金及び預金 立替金 グッズ棚卸資産	5,871,674 4,432 715,897	【流動負債】	
		未払金	224,184
		前受金	12,000
		預り金	74,945
		負債の部 合計	311,129
		正 味 財 産 の 部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産	7,983,362
		当期繰越正味財産増減額	△ 1,702,488
		正味財産の部 合計	6,280,874
資産の部 合計	6,592,003	負債及び正味財産合計	6,592,003

第11期 事業計画

【年間スケジュール】

2022年11月

●にこスマチャリティーカレンダー

500円以上ご寄付いただいた方へ入院中やにこスマキャンプに参加した子ども達が描いた作品を集めて制作したカレンダーをプレゼントいたします。

●にこスマたより vol.19

12月

●にこトーク

17歳以上の小児若年性がん経験者のための茶話会です。それぞれが抱える悩みや不安、日々の出来事などの話を同じ仲間だからこそ気楽に語り合える場所です。

●リレー・フォー・ライフ

がん患者とその家族・支援者らががん征圧に向けて夜通しチームで歩き勇気をと希望を分かち合うイベントです。にこスマ九州はチームとして参加しています。

2023年2月

●国際小児がんデー

2月15日の国際小児がんデーに合わせて福岡県庁など啓発展示を行います。

3月

●にこスマキャンプ 2023. 春

小児がん（またはそれに準ずる病気）を経験した子ども達の交流キャンプです。自然の中での活動や団体行動での楽しさを体験する場を提供し、同じ経験を分かち合う仲間との友達づくりを目的としています。

5月

●にこスマ家族の集い

病気を経験した子どもと、ともに病気に取り組む家族が集う場です。BBQやレクリエーションを通して家族同士の交流や家庭内の絆を深めることを目的とします。

●AYAweek 関連イベント

7月

8月

9月

●にこトーク

●にこスマたより vol.20

●にこスマキャンプ 2023. 夏

●世界小児がん啓発月間

9月の世界小児がん啓発月間に合わせて名所がライトアップされたり、様々な関連イベントが行われます。にこスマ九州もイベントを計画中です。

●レモネードスタンド in ふくおか

小児がんに対する啓発活動としてレモネードの配布や絵画展、募金活動を行います。

※会場の都合で例年と時期が異なります

【啓発活動】



小児がんの啓発と活動資金の調達のため、支援自販機の設置とにこスマオリジナルグッズやチャリティーカレンダーでの啓発活動を行います。

支援自販機については、売上の一部がコカ・コーラウエストジャパン様より寄付されます。支援場所の提供または設置していただける場所がありましたらご連絡をお願い申し上げます。

なお設置については新設または増設に限らせていただきます。



第 11 期会計予算

活動計算書

(法第 10 条第 1 項関係様式例)

第 11 期 活動計算書 (予算) 2022 年 10 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日まで

科 目	金 額 (単位 : 円)		
I 経常収益			
1 受取会費	680,000		
2 受取寄付金	7,500,000		
3 受取助成金	600,000		
4 事業収入	350,000		
5 その他の収益	100		
経常収益計			9,130,100
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	3,250,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	60,000		
会議費	60,000		
旅費交通費	990,000		
通信費	400,000		
消耗品費	600,000		
印刷費	1,260,000		
賃借費	140,000		
食糧費	150,000		
会場費	550,000		
研修費	20,000		
諸会費	30,000		
水道光熱費	30,000		
保険料	25,000		
渉外費	20,000		
支払手数料	15,000		
租税公課	10,000		
資産受贈費用	0		
その他経費計	4,360,000		
事業費計		7,610,000	
2 管理費			
(1) 人件費	665,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	120,000		
会議費	10,000		
旅費交通費	400,000		
通信費	150,000		
消耗品費	400,000		
印刷費	40,000		
賃借費	20,000		
研修費	10,000		

科 目	金 額 (単位：円)		
地代家賃	910,000		
水道光熱費	110,000		
渉外費	30,000		
支払手数料	5,000		
雑費	100		
その他の経費計	2,205,100		
管理費計		2,870,100	
経常費用計			10,480,100
当期経常増減額			△ 1,350,000
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
当期正味財産増減額			△ 1,350,000
前期繰越正味財産額			6,280,874
次期繰越正味財産額			4,930,874

※地代家賃及び給料手当、法定福利費などを事業費と管理に按分する前の金額を記載しています。

※受取寄付金にはボランティア受入評価益、資産受贈益が含まれています。

また事業費の人件費にボランティア受入評価損が含まれています。



小児がん経験者のための支援団体

ニコスマ九州

